

教科 科目名	理科	単位数(週あたりの授業時数)	2 単位
	物理基礎・理数物理	履修学年(類型)	1 学年
教科書名(出版社名)		改訂版 物理基礎 (数研出版)	

●学習到達目標

物理的な事物・現象についての観察, 実験などを行い, 自然に対する関心や探求心を高め, 物理的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解させ, 物理的な自然観を育成する。

●学習計画

学期	月	単元名	学習内容
1	4・5月	速度・加速度	速度・加速度を理解し, 直線運動をする物体の諸量の計算ができるようになる。
	6月	加速度・落体の運動	落体の運動が等加速度運動であることを理解し, 直線運動をする物体の諸量の計算ができるようになる。
	7月	平面内の運動	2次元の運動をx・y方向に分解できることを理解し, 1次元で考えながら物体の諸量の計算ができるようになる。
2	9月	平面内の運動 力とそのはたらき	力を把握し, 物体に働く力を特定し, 力の作図ができるようになる。
	10月	力のつりあい	力のつり合いの式を用いて, つり合いの状態での力の大きさを計算できる。
	11月	運動の法則	ニュートンの運動の3法則を理解し, 運動方程式を用いて, 物体の運動を定量的に記述できる。
	12月	摩擦を受ける運動	摩擦力を理解し, 直線運動をする物体の諸量の計算ができるようになる。
3	1月	仕事・エネルギー	仕事やエネルギーの概念を理解し, 物体の諸量の計算ができるようになる。
	2月	力学的エネルギー保存則	力学的エネルギー保存や仕事とエネルギーの関係を定量的に扱うことが出来るようになる。
	3月	力学的エネルギー	

●観点別評価

3観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	知識を問う問題にほぼ解答できる	思考力を問う問題にほぼ解答できる	主体的・積極的協働的に取り組む
B	知識を問う問題に解答できる	思考力を問う問題に解答できる	自主的・協働的に取り組む
C	知識を問う問題に解答できない	思考力を問う問題に解答できない	自主的・協働的に取り組めない
評価方法	定期テスト 発問に対する答え	定期テスト 発問に対する答え	授業・課題に取り組む姿勢 グループ活動での取組
評価の重み	$\alpha=0.4$	$\beta=0.4$	$\gamma=0.2$